

国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座の歩み

2003 S・ストックルマイヤー他編著
「サイエンス・コミュニケーション 科学を伝える人の理論と実践」 翻訳出版

2004 2004～2006年（平成16年度～平成18年度） 科学研究費補助金（基盤研究B）
「科学コミュニケーターに期待される資質・能力とその養成プログラムに関する基礎的研究」

2005 国立科学博物館 サイエンスコミュニケーションに関する有識者会議 設置
国立科学博物館におけるサイエンスコミュニケーターの養成について―「つながる知の創造」を目指して―（中間まとめ）報告



8月～国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座が開講

SC1修了者の数
SC1・SC2の双方を修了した国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーターの数

2007 1期 24名
10名

- ・筑波大学大学院生命環境科学研究科との連携により、単位認定開始
- ・国際シンポジウム「Museum Communication」開催



2008 2期 24名
5名

- ・特別公開講演「サイエンスコミュニケーションと博物館の役割」開催

2009 3期 21名
12名

- ・東京工芸大学大学院工学研究科（工業化学専攻）との連携により、単位認定開始
- ・講演会・交流会「小柴博士を囲んで」

2010 4期 23名
12名

- ・国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座に関する有識者会議 開催
→国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座 評価報告を行う

2011 5期 24名
12名

- ・国立科学博物館サイエンスコミュニケーター・アソシエーション（科博SCA）設立

2012 6期 23名
12名

- ・筑波大学との連携協定の締結
- ・特別公開講演「博物館における学び」開催
- ・科博SCA企画シンポジウム
「受けて伝えて！科学とメディア～あなたは何を見て行動しますか？～」開催



2013 8期 24名
12名

- ・科博SCAへの支援体制の構築

2014 9期 24名
12名

- ・科博SCA主催サイエンスカフェ
「国立科学博物館の館長と話そう！私とイヌの素敵な関係」開催



2015 10期 24名
12名

- ・東京農工大学大学院との連携により、単位認定開始
- ・公開講義「サイエンスコミュニケーション事始め」開催



2016 11期 23名
12名

- ・科博SCA広報誌 (Vol.1, Vol.2) の発行
- ・科博SCA広報誌 (Vol.3) の発行



2017 累計 256名
119名

- ・科博SCA広報誌 (Vol.4) の発行
- ・書籍「国立科学博物館サイエンスコミュニケーション入門(仮)」刊行予定